

令和7年度
すくわくプログラム活動報告書
(実施対象：0歳児クラス)

モニカ新中野園

M  nica

テーマ

鏡

設定理由

鏡に興味を示しており、鏡に映る自分の姿を見て手を伸ばしたり、笑い掛けたりする姿が見られる。また、鏡の反射に気づき、目で追う子どももいた為、鏡をテーマにし、さらに探究を深めていきたいと思い設定した。

対象クラス

0歳児クラス・6名

活動のねらい

鏡を見たり、触れたりする中でさらに興味を示す

キーワード

「何が見えた？」
「いっぱい映っているね」

活動期間

令和7年9月～10月

活動回数

計3回

活動①

【9月】鏡を見たり、触れたりする

活動内容

鏡の付いた玩具や絵本、手持ち鏡(割れない鏡を使用)などを準備する。また、子ども達のタイミングで、自由に手に取り遊べるようにしていく。

活動②

【10月】鏡を使った遊びを楽しむ 1～3週目：ミラーマットや色々な鏡を使って遊ぶ

活動内容

ミラーマットの上に寝転んだり、座ったり、立ったりする。ミラーマットを立てかけたり、トンネルのように組み立てたりして、色々な角度から見る。色々な角度から見て楽しめるように、ミラーマットの置き方を工夫していく。また、ミラーマットで躓かないように十分に気を付けていく。集中して遊べるように、その他の玩具は片付けておく。

活動③

【10月】鏡を使った遊びを楽しむ 4～5週目：アルミシートを使って遊ぶ

活動内容

アルミシートに触れる。アルミシートに映る人や物を見る。
アルミシートをトンネルのようにしシート越しに光を照らしてみる。
アルミシートで滑って怪我をすることがないように、十分に気を付けていく。
また、ラックやサークルは片付け、広い空間で遊べるようにしておく。

鏡との対話

棚や壁に貼られている鏡 手持ち鏡 絵本についている鏡
色々な鏡と出会い、対話していく



鏡に映る瞳には
どんな世界が見えているのかな

鏡の中の自分と出会う

これはだあれ？



真似っこしてみても！



鏡の角度を変えて見ると～



普段とはまた違う映り方に初めは不思議そうに見つめていました。

見ているうちに
“自分と同じように動く“と言うことに
気がつき手を揺らしたり動いてみたりと
鏡の中の自分との関わりを楽しんでいました。



鏡を通して自分の動きや存在を確かめようとする姿から
鏡あそびは、自分を知る大切な体験になっていると感じました。

何が見えたかな？ どんな風に見えたかな？



アルミシートに映る
自分の顔を見てみると
鏡とは違う見え方に
気付いた様子



懐中電灯やペンライトで
光を当ててみると…



同じ素材でも、
置き方や光を当てると
それぞれ見え方が違う。
アルミシートの
“不思議”と“おもしろさ”に
出会った瞬間。

使用物

鏡の付いた玩具(3) | 絵本『Sassy Book』『ふしぎなにじ』 | 手持ち鏡(3) | スマホ(1)
懐中電灯(1) | ミラーマット(1) | アルミシート(1)

テーマ：鏡

全体の振り返り

手持ち鏡など身近にある鏡から触れることを取り入れ、その後ミラーマットやアルミシートを使用して探求活動を行った。最初は、鏡に映る自分の顔を見て笑ったり、声を出したり、手を伸ばしたりする姿が多く見られた。ミラーマットには特に興味を示しており、ミラーマットの上に寝転んだり、座ったり、歩いたりする中で、一人ひとりが色々な見え方を楽しんでいた。また、ミラーマットを立てたり、トンネルのようにしたりと置き方を変えると見え方も変わること気付き、不思議さやおもしろさを感じている様子だった。最後のアルミシートを使用した活動では、光に反射してキラキラする様子に興味を示していた。鏡とはまた違った見え方に気付いた様子だった。反省点としては、あまり姿が映る物ではなく、“映る”よりも“光る・音がする”素材として特性が出てしまった。しかし、月齢差は関係なく、全員が鏡やアルミシートに興味を示して、探究活動に取り組むことが出来た。

終



株式会社モニカ

〒105-0004
東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル 3F
TEL:03-6661-2466
FAX:03-6661-2467

モニカ新中野園

〒164-0011
東京都中野区中央4-7-14
TEL:03-6382-8871
FAX:03-6382-8876